

早期水稻情報 第2号

令和7年6月20日
J A む な か た
北筑前普及指導センター

移植後、最低気温が低く推移したため、初期生育が抑制されましたが、その後気温の上昇に伴い茎数は増加しています。6月下旬には幼穂形成期になると思われます。

1. 水管理

生育が順調なほ場では、中干し時期となっています。まだ、中干ししていないほ場は早めに中干しを実施しましょう。

中干し終了後は、間断かん水を行い、穂ばらみ期からは湛水状態にします。

☆生育調査結果(福津市津屋崎地区) 【田植え日：4月30日】

調査月日	5月28日		6月7日	
調査項目	草丈 cm	茎数 本数/m ² (前年比)	草丈 cm	茎数 本数/m ² (前年比)
夢つくし	24	199 (148%)	25	402 (166%)

※前年の田植え日は4月26日

2. 穂肥

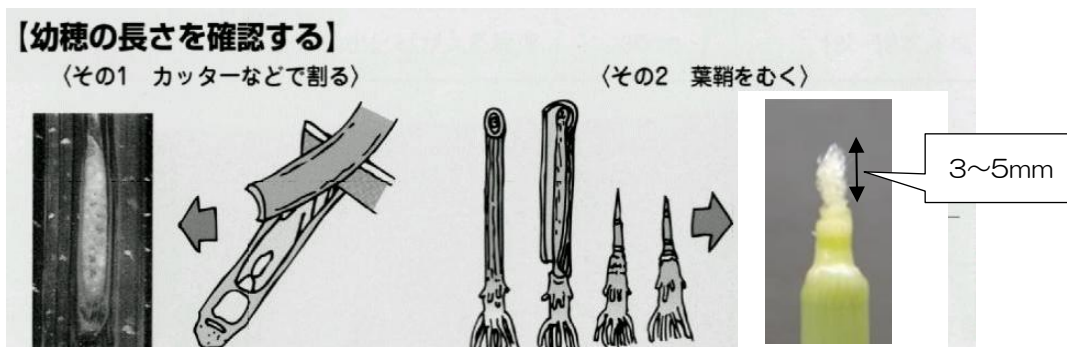
穂肥は、籾数を確保するために欠かせません。施用時期が早すぎると、下位節間が伸長して倒伏しやすくなります。ほ場を見て状況に応じて施用してください。

【穂肥時期と施用量 (目安)】

品種	施用時期	肥料名	施用量 (kg/10a)
コシヒカリ	出穂18日前 (幼穂長3~5mm)	NK化成2号	10~15
夢つくし	出穂20日前 (幼穂長2~3mm)	NK化成2号	15

※葉色が濃い場合は、施用時期を数日遅らせ、施用量も控えめにしてください。

ほ場によって生育(幼穂長や葉色)が異なります。ほ場を確認してから施用時期、施用量を決めてください。



3. 病害虫防除

現在、問題となっている病害虫の発生は認められていませんが、今後の発生状況に注意し、必要に応じて補正防除を行って下さい。

【いもち病】

いもち病を見つけたら、直ちに下記の薬剤を散布してください。

病名	薬剤名	散布量 (10a 当たり)	使用時期
いもち病	コラトップ豆つぶ	250g	・葉いもち 初発 10 日前～初発時 ・穂いもち 出穂 30 日前～5 日前まで
	ノンプラスフロアブル	1000倍	発生初期 (収穫 7 日前まで)
	ビーム粉剤DL	3～4kg	発生初期 (収穫 7 日前まで)

農薬登録状況：令和 7 年 6 月 11 日時点

【イネカメムシ】

近年、福岡県内で増加しており、斑点米や不稔籾（しいな）の被害が生じ、被害が多い場合は収穫皆無となることもあります。宗像地域では大きな被害はまだ確認されていませんが、今後、増加する可能性があるため注意しましょう。

外見の特徴

- ・成虫の体長は12～13mm。幅は5～6mm。
- ・体色は茶褐色

対策

①本種は畦畔雑草を經由せず直接水田に飛来するため、ほ場内での農薬散布による防除が有効です。

②防除時期は、出穂期および出穂期14日後の2回防除が基本です。



イネカメムシ成虫

熱中症予防

- ・農作業中は、定期的に水分・塩分を補給し、休憩はこまめにとりましょう
- ・気温が高い時間帯に農作業しない、単独で作業しないなど十分配慮してください